

No	仮設物	仕様
1	仮設ステージ (本部席用)	①杉板、平台等を使用し、20名の荷重に耐える強固な構造とすること。 ②床には滑り止め防止材を全面貼りすること。 ③蹴込に目隠しをつけること。 ④転倒防止対策を行うこと。 ⑤形状は2列席の長方形であること。
17	大会バックボード	W15000×H3600/自立型/トラス式 ①設置場所は50mプールスタート側とし、養生し、破損・傷等を防ぐこと。 ②転倒防止のため、ウエイト等で確実に養生すること。 ③通路にはすべり止めのグリーンマット等で養生すること。
24~26	40インチモニター 60インチモニター 接続線材	①映像は、リザルト・インハイTV・NHKからのラインアウトとする。 ②映像配線は光ファイバーケーブルを使用し、映像の劣化を防ぐこと。 ③モニターは指定サイズを設置すること。 ④モニター台はモニター固定式とする。モニター置き型は不可とする。 ⑤配置場所は、ミックスゾーン、選手招集所、サブプール、実行委員会控室、日水連役員控室、NHK控室、競技役員控室 ⑥プール設置の場合は湿気・水しぶき等に注意すること。
30	仮設目隠し	①設置場所はリレー専用招集所とし、施設の破損・傷等を防ぐこと。 ②道路側よりリレー専用招集所が見えないようにすること。
31	インターネット回線	①映像送受信回線として、光回線を導入すること。 ②インターネット回線に関する申し込み手続き、プロバイダー契約手続き(廃止手続きを含む)、引き込み工事の立ち会い、開通の設定作業は、受注者が行うこと。 ③実行委員控室、記録本部、全国常任委員控室の3箇所を想定 ④公式計時システム(セイコータイムクリエーション社制)の運営に支障が無いようにすること。
36	ノートパソコン	①競泳競技に係わるシステムが問題なく使用できること。 ②Office2016(Word、Excelは必須)以降、及びAdobe Readerがインストールされていること。 ③プリンター接続に必要なソフト、ドライバーのインストール、付属品の取り付け調整を行うこと。 ④ウイルス対策等のセキュリティーについては、万全の対策を期すこと。 ⑤諸室等に指定されたLAN構築を行うこと(印刷設定及び配線作業、資材費を含む)。 ⑥必要な機材の調達は、受注者の負担で行うこと。 ⑦引き渡し時にはすぐに使用できる状態にすること。 ⑧テンキーボードは、ノートパソコン本体に付属してある場合は不要とする。
37~38	水中バックアップ用 パーテーション 水中バックアップ用 配線	①記録室内に水中バックアップ室を作ること。(中が見えないようにすること。) ②必要な機材の調達は、受注者の負担で行うこと。 ③公式計時システムの運営に支障が無いように準備すること。
41	目隠し加工	①アクア記録室裏のガラス面に目隠しを行うこと。 ②縦約2m×横約20m

No	仮設物	仕様
51~52	通路養生	①サブプールへの動線（屋外）に5m程度の養生・アクア～アリーナ間動線（屋外）の養生を行うこと。 ②サブプール養生の上部にはテントを設置すること。テントも転倒防止のため養生すること。

No	仮設物	仕様
53	区分け	①サブプール・飛込プールの選手控の区分けと行うこと。 ②選手数に応じた場所の区分けを行うこと。

No	仮設物	仕様
58	イレクターフェンス	①設置場所は選手控（アリーナ1Fと2F）で、選手数に応じた場所の区分けも行うこと。

No	仮設物	仕様
59	映像接続	①アクア～アリーナ間の映像接続を行うこと。 ②演出委託業者と連携を行い、アリーナ内で競技映像・リザルトシステムをみることができるようになること。

No	仮設物	仕様
60	マッサージエリア設営	①マッサージエリアを区分けをして設営すること。（50か所分） ②マッサージ台を置く場合に、床面が傷がつかないように、養生板等を用意すること。

No	仮設物	仕様
64~65	大型大会名看板 各種旗看板	①落下防止策を施すこと。 ②各種旗看板は大型大会名看板の下に吊り下げる形で掲示する。

No	仮設物	仕様
66~71	大会記念看板～ タイトル横看板	①大会記念看板については、インターハイマスコット(ウイニンくん等)・大会ロゴ・スローガン等を盛り込み、今大会をアピールできる内容にすること。 ②自立表示板(案内表示)については、ホームページやプログラムに掲載する会場案内図と同じ仕様にし、わかりやすいものにすること。 ③自立表示板(案内表示)・タイトル横看板については、多少離れた位置からでも認識できる文字にすること。

No	仮設物	仕様
75	仮設スタンド	①床に傷等がつかないように養生を行うこと。 ②約300人～400人が座ることのできるような配置にすること。 ③アクア2Fの耐荷重を十分考慮した上で、設営すること。

No	仮設物	仕様
76	遮光カーテン取り付け	①アクア既存の遮光カーテンを取り付けること。 ②キャットウォークからの吊り下げを行うため、落下防止に十分注意すること。

その他

注意事項

- (1) 設営・撤去期間が短期間であるため、作業工程を含め委託者と事前に十分協議を行うこと。
- (2) 設営・撤去等にあたっては、既存施設に損傷を与えないよう十分な養生を行うこと。また、損傷した場合は原状を回復すること。なお、損傷した場合にかかる原状回復費用の一切は受託者の負担とすること。
- (3) 競技会の運営に支障をきたさないよう、保守・管理・運営を含め最大限配慮すること。
- (4) その他、業務の遂行にあたり、不明な点がある場合は委託者と協議を行うこと。
- (5) 仮設物に関して、その材質、設置場所、形状、レイアウト等について日本水泳連盟や全国高等学校体育連盟、施設の指定管理者等から変更の指導があった場合は委託者と協議のうえ柔軟に対応すること。

指示事項

- (1) 下請け契約又は再委託（一時下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められる契約にあつては、下請契約又は再委託等において県内本店事業者を活用すること。
- (2) 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、県内本店事業者から調達すること。
- (3) 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、県内本店事業者から借入れすること。

注：令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳(競泳)競技会場設営・運営業務委託 会場仮設物設営及び物品一覧を参照すること。

なお、表中の「No」は、会場仮設物設営及び物品一覧の「No」に対応する。